津市 内水ハザードマップ

保存版

津地域（北立誠、南立誠、津西、安東）

このハザードマップについて

①このハザードマップに示す浸水は、令和４年度の各排水施設の整備状況を勘案して津市が作成したものです。
② ▭ 内を対象にシミュレーションを実施しました。
③雨の降り方によっては、浸水区域や浸水深がこの区域と異なることがあります。
④河川の氾濫による浸水及び高潮等による浸水は、考慮していません。

マップ作成条件

この内水浸水想定区域は、想定最大規模の降雨によって、各排水施設から水が溢れる範囲や深さをシミュレーションしたものです。
想定最大規模降雨とは、平成16年9月29日に津市で降った雨の時間最大を130mmに引き延ばした降雨です。
（最大１時間雨量130mm、日総雨量404mm）

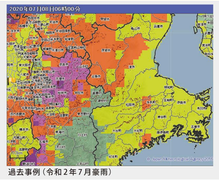
大雨時に発表される気象情報

種類	発表の時期
大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の大雨が予想されるとき。 重大な災害が発生する可能性が高まっているとき。
記録的短時間大雨情報	1時間雨量120mmの猛烈な雨を観測したとき。
土砂災害警戒情報	雨量や過去の災害の記録などから土砂災害が発生する危険度が高まったとき。
顕著な大雨に関する気象情報	大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で実際に降り続いている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報です。
大雨警報、洪水警報	大雨や河川の増水によって、重大な災害が起こるおそれがあるとき。
大雨注意報、洪水注意報	大雨や河川の増水によって、災害が起こるおそれがあるとき。

キキクル（危険度分布）

「キキクル」とは、大雨や洪水による災害の危険が、どこで、どのレベルで迫っているかを、災害発生の危険度を５段階に区分し色分けして地図上で視覚的に知ることができる情報です。危険度の情報は10分ごとに更新されますので、危険度の高まりを早めにキャッチすることができます。大雨が降ったとき、避難する際の判断に役立てましょう。
また、スマートホンのアプリやメールにリアルタイムで知らせてくれる「プッシュ型」の通知サービスもありますので登録しておきましょう。

キキクル　検索


過去事例（令和２年７月豪雨）

防災情報の伝達方法

音声応答サービス

同報系防災行政無線で流れた内容を電話で聞くことができます。ぜひご利用ください。

①次のいずれかに電話をかける
0800-200-1699　059-221-5424(有料)

②聞きたい地域の番号をプッシュ
1 津　2 久居　3 河芸　4 芸濃　5 美里
6 安濃　7 香良洲　8 一志　9 白山　0 美杉

津市防災情報メール

同報系防災行政無線から放送される避難情報などをメールで配信します。2次元コードから、またはアドレスを入力し「津市防災情報メール」にアクセスして登録してください。

https://tsu-city.site.ktaiwork.jp/

緊急告知ラジオの貸与

避難指示などの発令時に、自動的に電源が入り、避難情報を伝えるラジオを対象者に貸与します。詳しくは危機管理課にお問い合わせください。

津市防災サイト

ハザードマップで、被害想定や最寄りの避難所を見ることができます。また、避難指示などの発令や避難所開設状況をお知らせします。

https://www.info.city.tsu.mie.jp/www/genre/1489367750169/index.html

テレビのＬ字テロップ

ケーブルテレビ（津市行政情報チャンネル）で、通常の放送画面を小さくして、緊急情報を放映します。

チャンネル…ケーブルテレビ 123ch

事前の心構えと避難の心得

家のまわりを点検・整備

家の前の排水溝が詰まっていないかの確認や風で吹き飛ばされる物の撤去等が必要です。

家庭でできる簡易水防

浸水深が小さいときは、下記のようにすることで、水の侵入を減少させることができます。
●大きめのごみ袋や武ポリタンク等に水を入れて、水の侵入口となるところに並べる。
●プランターをつなげて水の侵入口となるところに並べる。
●長めの板と土のうで簡易の止水板を作る。

安全な避難路の確認

避難場所等までの経路は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。

正確な情報収集と早めの避難を

テレビ、ラジオ等で最新の気象情報、災害情報に注意しましょう。危険を感じたら早めに避難をしましょう。

二人以上の避難を

避難するときは2人以上で、隣近所への声かけをしましょう。

氾濫水は勢いが強い

氾濫水は、勢いが強く水深がひざ程度あると大人でも歩くのが困難です。緊急避難として、高い堅牢な建物にとどまることも選択肢の一つです。

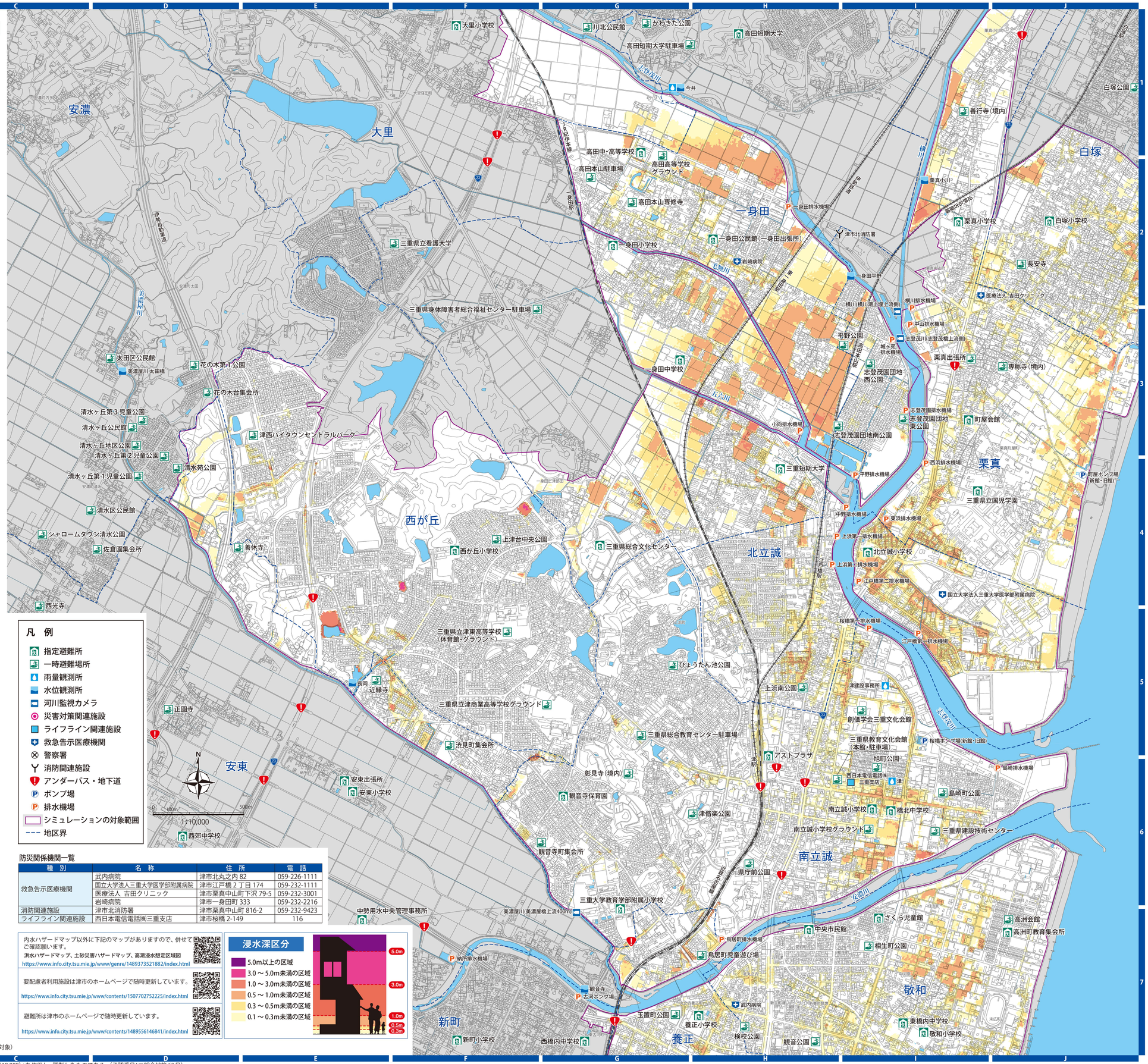
非常持ち出し品の事前準備をしましょう

避難時の心得

動きやすい格好で

持ち物はリュックで、手は自由に。長靴よりひも付き運動靴で避難しましょう。

（江戸橋、上浜、栗真町屋、五六川右岸第二、第四、東浜、平野、美濃屋川左岸第一、第二、第三、第四、第五、第六、第七、第八、第九排水区対象）



防災関係機関一覧

種　別	名　称	住　所	電　話
救急告示医療機関	武内病院	津市北丸之内 82	059-226-1111
	国立大学法人三重大学医学部附属病院	津市江戸橋２丁目 174	059-232-1111
	医療法人　吉田クリニック	津市栗真中山町下沢 79-5	059-232-3001
	岩崎病院	津市一身田町 333	059-232-2216
消防関連施設	津市北消防署	津市栗真中山町 816-2	059-232-9423
ライフライン関連施設	西日本電信電話㈱三重支店	津市桜橋 2-149	116

内水ハザードマップ以外に下記のマップがありますので、併せてご確認願います。
洪水ハザードマップ、土砂災害ハザードマップ、高潮浸水想定区域図
https://www.info.city.tsu.mie.jp/www/genre/1489373521882/index.html

要配慮者利用施設は津市のホームページで随時更新しています。
https://www.info.city.tsu.mie.jp/www/contents/1507702752225/index.html

避難所は津市のホームページで随時更新しています。
https://www.info.city.tsu.mie.jp/www/contents/1489556146841/index.html

浸水深区分

- 5.0m以上の区域
- 3.0 ～ 5.0m未満の区域
- 1.0 ～ 3.0m未満の区域
- 0.5 ～ 1.0m未満の区域
- 0.3 ～ 0.5m未満の区域
- 0.1 ～ 0.3m未満の区域

この地図の作成に当たっては、三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2017 三重県共有デジタル地図（数値地形図縮図 10,000）」を使用し、調製したものである。（承認番号：三総合地第 63 号）